

鳴橋直弘・梅本康二・若杉孝生 (2000) オオユリワサビ、
その生活と分類学的位置. 植物地理・分類研究 48:
141 - 148.

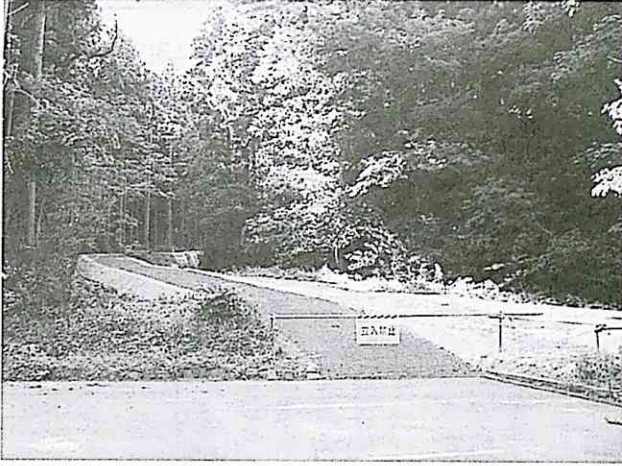


写真1. 弥彦神社駐車場から川沿いに、ロープウェーの乗り場付近まで、スギ林が伐採されて道が作られたところ。(2004年7月2日)



写真3. オオユリワサビの生育地は、広くゴミを燃やした跡があり、イヌタデやノブキが生育するだけになった。(2004年7月2日)

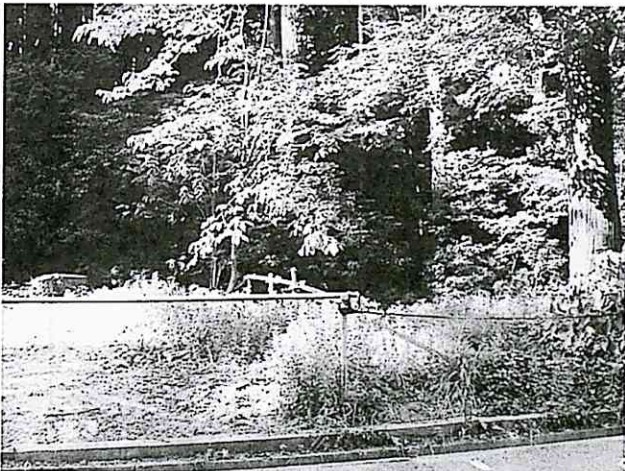


写真2. 作られた道路の起点付近にあった大部分の生育地
碎石で埋められている。(2004年7月2日)



写真4. 1個体だけ残ったオオユリワサビ。
(2004年11月7日)

本会宛に、環境省北陸地区環境対策調査事務所から

「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」
に関する資料

が送封されて来ていますので、お知らせ致します。